

～2020年度(令和2年度) 映像テキストコース詳細～

配信期間及び回数

2019年(令和元年)10月10日(木)から2020年筆記試験日までYoutubeで視聴可能です。

配信予定日 10/10、10/20、10/30、11/10、11/20、11/30、12/10、12/20、12/30 (年末年始のため早めに配信予定)、1/10、1/20、1/30、2/10、2/20、2/29、3/10、3/20、3/30、4/10、4/20、4/30 (GWのため早めに配信予定)、5/10、5/20、5/30、6/10、6/20。ただし、出張などの事情により多少前後して配信することもあります。計26回配信予定ですが、増えることがあります。

参加日より以前に配信された映像も見ることができるので、いつからでも参加できます。

参加費

一般：3万円

過去の塾生、過去の映像テキストコースの参加者：2万円

2020年度(令和2年度)塾生：無料(映像テキストコースの申し込み不要)

なお、塾生とは論文添削コースの参加者のことです。

指導料金はあなたが越えなければならないハードルです。高いと感じるか、普通だと感じるかはそれぞれの方で違いますが、私は必要な自己投資だと思っています。自腹を切るとその投資分を回収しようと思いき、継続的に勉強ができます。

指導内容

合計26回、二次試験の勉強についての話や2019年度に添削した論文の中から選んで解説します。割合は、二次試験の勉強などの話が26回程度(基本的に勉強の本質は変わらないので、毎年同じ内容になります)、試験に合わせて更新や変更することもあります。添削論文の解説が14回程度(上記配信日のアンダーライン日)の予定です。添削論文解説では手本となる合格論文もありますし、あなたも間違っているような不合格論文もあります。主に建設部門の添削論文を使用しますが、専門科目は未定です。できるだけいろいろな専門科目の論文を使用したいと考えています。あなたと違う専門科目の論文でも必ず役立ちます。技術士論文のポイントは、読みやすく誰でも理解できるように書かなければいけないからです。論文の流れや書き方のパターンなどを学んでください。もちろん他部門の方でも映像テキストコースを視聴して合格した方もいるので参考になると思います。

映像テキスト参加者には、配信予定日に解説映像を見られるページをメールでお知らせします。

1回当たりの配信では、音声(m p 3形式)でも聞けるようにします。映像はダウンロードできませんが、音声はダウンロードできますので ipod や iphone、IC レコーダなどに入れて通勤電車などでお聞きください。10日に一度配信するので、勉強のペースメーカーになります。

特典

添削論文2020年度版(2019年度に添削した562の論文5万円相当分)をダウンロードできます。映像テキストコースではこの論文の中から14論文程度を選定して、解説していきます。

申し込み方法：

ホームページ URL (<http://www.gijyutsushiikyoku.com/onsei>) の「申し込み」から申し込みをして下さい。内容に「一般3万円」などと必ず書いて下さい。

どこかであなたとご縁ができればとてもうれしく思います。
当塾はあなたのキャリアアップのお役にたてると思っています。
仲間と一緒に2020年度の技術士二次試験に合格しましょう。
技術士塾 塾長 ヒーローこと小松英雄